



CAT 4.18.5

リリースノート

最終更新日 2022/03/11

目次

アップデート内容

[進捗管理] プロジェクトのウォッチリスト機能を追加しました

[ユーザー管理] 無償利用可能なゲスト権限の追加

[ユーザー管理] 権限の一部変更

障害対応一覧

アップデート内容

[進捗管理] プロジェクトのウォッチリスト機能を追加しました

選択したプロジェクトをお気に入りとして保存し、並列に一覧表示可能な機能となります。

サービスをまたがる複数プロジェクトの進捗を同時に管理する場合、次のような課題があったため改善しました。

- サービスまたぎの複数プロジェクトについて、1画面で進捗状況を確認する画面がない
- 重点的に管理が必要な特定のプロジェクト情報をまとめる機能が存在しない

ウォッチリストへの追加・削除

各サービスのプロジェクト一覧画面から追加可能です。

プロジェクト行先頭の星アイコン（☆）をクリックすることで、ウォッチリストへの追加が完了します。また、再度クリックすることでウォッチリストから削除されます。

The screenshot shows the CAT (Computer Aided Test) interface. The top navigation bar includes 'プロジェクト' and '課題登録'. The left sidebar has 'ウォッチリスト' selected, with a search bar and a list of services (サービスA through E). The main content area is titled 'サービスA' and contains a search bar and a checkbox for '終了したプロジェクトも表示'. Below this is a table with columns: 識別子, プロジェクト名, 現在の工程, 工程期間, and 総... The table lists four projects: AA (プロジェクトA-1, 20% 経過), A2 (プロジェクトA-2, 0% 経過), A3 (プロジェクトA-3, 0% 経過), and A4 (プロジェクトA-4, 0% 経過). A red box highlights the star icons in the first column of the table, indicating the function to add or remove projects from the watchlist.

識別子	プロジェクト名	現在の工程	工程期間	総...
★ AA	プロジェクトA-1	aa	20% 経過	
☆ A2	プロジェクトA-2	a	0% 経過	
☆ A3	プロジェクトA-3	a	0% 経過	
☆ A4	プロジェクトA-4	a	0% 経過	

ウォッチリストの表示・参照

ウォッチリスト画面、もしくはヘッダーのプロジェクトリストから遷移可能です。

ウォッチリスト画面で表示する場合は、サービス一覧リスト上の「ウォッチリスト」を押下、もしくはプロジェクトリスト下部の「ウォッチリスト」を押下します。

この画面では登録されたプロジェクトの進捗情報が表示されるため、異なるサービス間のプロジェクトを確認可能です。

プロジェクト ▾ 課題登録

ウォッチリスト << ウォッチリスト プロジェクト一覧

ウォッチリスト

検索... × 終了したプロジェクトも表示

サービス名	識別子	プロジェクト名	現在の工程
★ サービスA	AA	プロジェクトA-1	aa

ヘッダーのプロジェクトリストの「最近のプロジェクト」に「ウォッチリスト」が追加され、「最近のプロジェクト」と同様の操作が実行可能です。

プロジェクト ▾ 課題登録

ウォッチリスト

検索... ×

サービスA
サービスB
サービスC
サービスD
サービスE

ウォッチリストプロジェクト

- プロジェクトA-1 ▶
- プロジェクトB-1 ▶
- 最近のプロジェクト
- プロジェクトE-1 ▶
- プロジェクトD-1 ▶
- プロジェクトC-1 ▶
- プロジェクトA-4 ▶
- プロジェクトA-3 ▶
- プロジェクトA-2 ▶

プロジェクト一覧

ウォッチリスト

識別子

AA

B1

ウォッチリストの共有範囲

各ユーザー毎のリストとなり、他ユーザーへの共有はされません。

最大登録数

最大で10プロジェクトまで登録可能です。

[ユーザー管理] 無償利用可能なゲスト権限の追加

ユーザー権限にライセンス数を消費しない「ゲスト」を新設します。
CATでテスト実行はせず、テストの実績や課題の確認のみを行いたい開発者などに活用可能です。
本権限は従来の「顧客権限のデフォルト設定(所属しているプロジェクトの参照のみ可能)」と同等の権限です。

ゲスト権限の特徴

- 所属しているプロジェクトに対してリードオンリーのユーザーとなります。
- サービス設定内の「チーム権限設定」で、テストの実行権限などを付与することはできません。
- ご契約のライセンスを消費せず100ユーザーまで作成できます。

ゲスト権限の利用例

- CATを普段利用しない開発メンバーに付与し、テストの実績や品質情報を共有
- 営業・エンドユーザーなどプロジェクトのステークホルダーに公開し、進捗や品質情報を共有

ログインID		※ メールアドレスと同じになります。
権限	*	ゲスト
システム権限付与		--選択-- プロジェクト管理者 メンバー ゲスト
グループ		
勤務地		--選択--

[ユーザー管理] 権限の一部変更

従来SI案件を想定した権限名を設定していました。しかし次のケースのように、権限名とユーザーの属性の不一致があった場合、運用しづらい場合があったため本バージョン(4.18.5)にて改善します。

- 協力会社メンバーではあるが、システムやプロジェクトの管理が任されている場合(社員権限にする必要)
- 社員メンバーではあるが権限を限定的な範囲にしたい場合(協力会社に設定する必要)

権限の変更内容

権限名を次の通り変更致します。

旧協力会社権限と旧顧客権限については、メンバー権限として統合されます。

権限名(変更前)	権限名(変更後)	権限の範囲
管理者	システム管理者	システムのすべての設定・操作を実行できる権限
社員メンバー	プロジェクト管理者	所属しているサービスとプロジェクトの設定・操作ができる権限
協力会社	メンバー	所属しているサービスとプロジェクトの操作ができる権限
顧客	メンバー	所属しているサービスとプロジェクトの操作ができる権限

変更による影響について

今回のバージョンアップによって、ユーザー側での設定変更作業などは発生しません。

従来の権限の範囲を引き継いだままご利用いただけます。

新規のメンバー権限では旧協力会社権限・旧顧客権限で変更可能であったチーム設定での権限設定範囲を共有した形となります。

もともと旧協力会社・旧顧客権限を設定していたユーザーについては、サービス設定>チーム設定でのユーザー毎の権限設定が引き継がれるため、本リリース前後でユーザー毎に利用可能な操作に変更はありません。

障害対応一覧

修正内容

スケジュール管理画面でCSVアップロード時の一部条件でサーバーエラーが発生する

詳細進捗画面で未実行列のフィルターが機能しない

ワークフロー設定時、特定手順でシステムエラー発生

テストケース紐づけ時、紐づけ済の課題が削除される